

身体的拘束最小化への取り組み

身体拘束は、患者の自由を制限することであり、尊厳ある生活を阻むものです。

当院では、患者さんの尊厳と主体性を尊重し、職員一人ひとりが拘束による身体的・精神的弊害を理解するとともに身体的拘束を最小化する体制を整備し、拘束廃止に向けた意識を持ち、緊急やむを得ない場合を除き身体的拘束をしない医療・看護提供に努めます。

2026 年 6 月 1 日

医療法人二之沢会 二之沢病院

院長 川田悦夫

看護部長 三島理絵